

ICTを駆使した新しいサービスの提供に向けて
イオングループとソフトバンクグループが協業
 O2OサービスとWi-Fiを活用した新しいショッピングのカタチを提案

イオン株式会社（以下「イオン」）と、ソフトバンクテレコム株式会社（以下「ソフトバンクテレコム」）、ヤフー株式会社（以下「ヤフー」）は、スマートフォンやタブレット端末の普及が進む中、ICT（情報通信技術）を駆使して、お客さまの利便性向上と新しいサービスの提供を目的に協業し、以下の取り組みを行います。

〈O2O^{※1}サービス「ウルトラ集客」^{※2}の導入〉

イオンは、ソフトバンクテレコムとヤフーが共同で提供する、ネットと実店舗を結びつけ、お客さまの来店促進と購買を拡大するO2O（オンライン・ツー・オフライン）サービス「ウルトラ集客」を導入します。この「ウルトラ集客」は、国内NO.1ポータルサイト「Yahoo! JAPAN」のトップページに掲載するバナー広告を入口として、お客さまに各種キャンペーンへの参加を促し、お客さまがイオンやイオンモールなどの専門店で特典を受けることができます。お客さまは、まず「Yahoo! JAPAN」のトップページなどに掲載されたバナー広告からPCやスマートフォンで特典のバーコード情報を取り込みます。つぎに店舗に設置された「HappyGATE（ハッピーゲート）」^{※3}にかざすことで、特典クーポン券を受け取り、レジで商品などと交換することができます。本サービスは、すでに「HappyGATE」を導入している全国の総合スーパー「イオン」など約460店舗にて、3月15日より本格展開します。また、全国の食品スーパー「マックスバリュ」など約1,000店舗においても順次サービスを開始する予定です。

今後イオンは、店舗の集客力をさらに高めるため、「Yahoo! JAPAN」のネット上の圧倒的な集客力を活用し、グループ各社の既存のメール会員さま向けにも同様のサービス情報を発信していく予定です。



【今後展開予定のサービスについて】

〈「AEON Wi-Fi（仮称）」の提供〉

イオンとソフトバンクテレコムは、イオンモールをはじめとするイオンのショッピングセンター（SC）に Wi-Fi スポットを6月より順次設置し、「AEON Wi-Fi（仮称）」のサービスをスタートします。スマートフォンやタブレット端末が普及するにつれ、お客さまより SC 内に快適なデータ通信環境を望む声が多く寄せられています。「AEON Wi-Fi（仮称）」は、快適な通信環境の提供に加え、店舗に来店されたお客さまのスマートフォンに電子広告や電子クーポンをプッシュ配信し、お得な情報をタイムリーに発信するサービスにも取り組みます。また、今後は各通信キャリアの提供する公衆 Wi-Fi スポットの機能を統合し、店舗での快適な通信環境に大きく寄与するインフラとして整備をすすめてまいります。

〈スマートフォン向けアプリの開発〉

イオンとソフトバンクテレコムは、マルチキャリア対応スマートフォン用の「イオンサービスアプリ（仮称）」の開発を行います。このアプリケーションは、「AEON Wi-Fi（仮称）」を活用し、イオンモールをはじめとするイオンの SC で使える連携アプリケーションです。来店時のポイント付与や SC 内のイベントへの誘導、お得なクーポンなどを自動的に配信することで、ショッピングをさらに便利で楽しいものにしてまいります。また、「来店 WAON ポイント」をはじめ、WAON との連携サービスを提案します。これらのアプリケーションについては、2013 年度上期中に首都圏店舗での実験を予定しています。

今後もイオンとソフトバンクグループは協力して新たな視点での ICT の活用に積極的に取り組み、お客さまの利便性向上に努めてまいります。

- ※1 Online to Offline（オンライン・ツー・オフライン）の略。オンラインとオフライン（実店舗）の購買活動が連携し合う、または、オンラインの活動を、実店舗などでの購買を促進する効果に結び付ける新たなビジネスモデル。
- ※2 「ウルトラ集客」は、クライアント企業の販売促進活動を支援して、店舗の集客に貢献する O2O サービスの仕組みです。「ウルトラ集客」について：http://www.softbanktelecom.co.jp/ja/news/press/2012/20121023_01/
- ※3 「HappyGATE」は、ソフトバンクテレコムが提供するバーコード読み取り・発券機「CouponGATE（クーポンゲート）」をイオングループ用に特別仕様にしたものです。「CouponGATE」は、独自の“データ消し込み”機能によって、クーポンの複数・不正利用を防止します。このためクライアント企業は無駄な出費を抑え、消費者への還元率を高くするなど、メリハリのきいた効果的な販促活動が可能となります。また、3G 通信機能を内蔵しているため、電源さえあればサービスカウンターなど、どこにでも設置することが可能です。

- SoftBank およびソフトバンクの名称、ロゴは、日本国およびその他の国におけるソフトバンク株式会社の登録商標または商標です。
- その他、このプレスリリースに記載されている会社名および製品・サービス名などは、各社の登録商標または商標です。
- このプレスリリースに記載されている内容、製品・サービスの価格、仕様、お問い合わせ先およびその他の情報は、発表日時点のものです。これらの情報は予告なしに変更される場合があります。